2024年度 就職先一覧

※大学院生含む

電気工学科の卒業生は大学院進学の他、電気・電子メーカ、情報・通信会社、電力・エネルギー会社をはじめ、機械、自動車、放送、輸送、建設、化学、食品、印刷などの会社、国家、地方公務員、教員など、きわめて広範囲の分野で活躍しています。本学科に対する求人は大変多く、就職率はバツグンです。

●電気機器・電子部品メーカ

沖電気工業(4)／東芝(2)／富士電機(2)／ホーチキ(2)／三菱電機／TDK／東芝エネルギーシステムズ／東芝テック／富士通ゼネラル／セイコーエプソン／能美防災／スタンレー電気／トッパンフォトマスク／荏原電産／カイジョー／東京エレクトロングループ／東光高岳／NECプラットフォームズ／アルバック／マックス／日立ビルシステムエンジニアリング／フジテック／サクサ／昭電／CKD日機電装／レシップホールディングス／勝亦電機製作所／日本オイルポンプ／音楽館

●情報サービス業

NSW(2)／TDCソフト(2)／NTTコムエンジニアリング／NECソリューションイノベータ／キオクシアシステムズ／キヤノンITソリューションズ／日立ケーイーシステムズ／東日本電信電話／SCSK／ユーケープロジェクト／NSD／コグニザントジャパン／インフォメーション・ディベロプメント／エスタイル／システナ／電力計算センター／日本総合研究所／ボールド／両毛システムズ／富士ソフト／BuySell Technologies／CFGATE／Suneight

●建設業

関電工(5)／戸田建設(3)／きんでん(3)／住友電設(2)／栗原工業(2)／大林組／JR東日本ビルテック／首都高ETCメンテナンス／新菱冷熱工業／大和ハウス工業／旭化成ホームズ／長谷工コーポレーション／日本電技／ミライト・ワン／ナジコイーエス／大坪電機

●輸送用機械器具

三菱自動車工業(2)／トヨタ自動車／いすゞ自動車

●電力・ガス、運輸業

東京電力ホールディングス(3)／東日本旅客鉄道(3)／電源開発／ENEOS／NTTアノードエナジー／東海旅客鉄道／京成電鉄

●その他の業種

メイテック(2)／味の素食品／テルモ／東洋製罐グループホールディングス／日立パワーソリューションズ／電気技術開発／東芝システムテクノロジー／日産オートモーティブテクノロジー／パーソルクロステクノロジー／ワールドインテック・テクノ事業部／デザインネットワーク／ボードルア／アウトソーシング・テクノロジー／朝日生命保険相互会社／東京都立産業技術センター

●公務員

国土交通省 東京航空局／横浜市役所／東京都公立中学校教員

●進学

日本大学大学院理工学研究科(32)／東京大学大学院工学系研究科

資格　電気主任技術者の国家資格認定校など、多くの資格を重視

本電気工学科は経済産業大臣および総務大臣による認定校であり、所定の科目を修得して卒業すると、各種資格が得られます。以下は、代表的な資格の一例です。

- ●第1種、第2種および第3種電気主任技術者＊1
- ●第1級陸上無線技術士および電気通信主任技術者＊2
- ●第1級陸上特殊無線技士＊3
- ●第2級および第3級海上特殊無線技士＊3
- ●中学校教諭1種（数学、理科、技術）＊4
- ●高等学校教諭1種（数学、理科、情報、工業）＊4

＊1 規定の実務経験年数により申請できます。　＊2 国家試験の一部が免除されます。　＊3 申請するだけで取得できます。　＊4 教職課程を履修することにより取得できます。

日本大学及び理工学部の奨学金 給付型

	奨学金の名称	対象	金額	募集人数	募集時期	主要資格等
日本大学	日本大学創立130周年記念奨学金（第2種）	学部・短大	30万円（後期学費に充当）	若干名	6月	最低修業年限で卒業できる単位を保有し、学費支弁が困難な者。
	日本大学オリジナル設計奨学金	学部	20万円	2名	4月	学業成績・人物ともに優秀で、国家公務員採用総合職試験受験志望者。
	日本大学創立100周年記念外国人留学生奨学金	学部・短大・大学院	授業料の半額	若干名	4月	学業成績・人物ともに優秀な外国人留学生。
	日本大学古田奨学金	大学院	20万円	1名	4月	学業成績・人物ともに優秀な者。※各専攻で持ち回り推薦
	日本大学ロバート・F・ケネディ奨学金	大学院	20万円	1名	4月	学業成績・人物ともに優秀な者。※各専攻で持ち回り推薦
理工学部	日本大学理工学部奨学金第1種	学　部（2年生以上） 短　大（2年生） 大学院（全学年）	学　部:40万円 短　大:40万円 大学院:50万円	学　部:30名 短　大:　2名 大学院:90名	5月	学業成績・人物ともに優秀で、学費支弁が困難な者。
	日本大学理工学部奨学金第2種（留学生）			若干名	10月	学業成績・人物ともに優秀で、学費支弁が困難な私費外国人留学生。
	日本大学理工学部後援会奨学金	学部・短大・大学院	50万円	40名	9月	学費支弁が困難で、後援会費を納入している者。
	日本大学理工学部校友会奨学金	学部・短大（卒業見込者）	20万円	10名	5月	卒業見込者のうち、学業成績・人物ともに優秀で、貸与奨学金を受けている者。
	日本大学理工学部株式会社フジタ奨学金	大学院	50万円	4名	4月	建築施工を研究し、学業成績・人物が優秀な博士前期課程1・2年生。
	日本大学理工学部校友会特別奨学金	学部・短大・大学院（卒業・修了見込者）	50万円	若干名	2月末日まで随時	卒業・修了見込者のうち、家計急変等により、学費支弁が困難な者。（外国人留学生を除く）

※奨学金の内容については変更される場合もあります。

日本大学理工学部
電気工学科

www.ele.cst.nihon-u.ac.jp

〒101-8308　東京都千代田区神田駿河台1－8－14　［電気工学科事務室］（タワー・スコラ16階 S1613室）
TEL 03-3259-0777　FAX 03-3293-8265　E-mail cst-denki@nihon-u.ac.jp

日本大学理工学部

電気工学科 2025

Department of Electrical Engineering, College of Science and Technology, Nihon University

電気工学科の6つの特色

電気工学科は、ECE を基軸とした幅広い分野の教育研究体制により広い視野と総合力を有したエンジニアを育てます。

電気工学科は1928年に創設され、これまでに多くの優れた卒業生を社会に輩出している実績のある学科です。
それは、電気工学があらゆる産業の礎になり、多くの技術を支え育んできたことによるものです。
「電気」は、日常生活においてあたりまえに存在するようになり、その存在が意識されにくくなっています。
しかし、社会を動かすエネルギーとして安定供給の必要性が増している昨今では、電気の重要性は明らかです。
また、ICT化やAI、自動運転など電気の技術はこれからも多面にわたり、ますます必要とされています。

1 情報・通信、エレクトロニクス、電力の広範囲を学べる

「通信・情報・音響」、「材料・エレクトロニクス」、「エネルギー・制御」を基軸として、情報からエネルギー分野までの教育研究領域を系統立てて基礎から応用まで広範囲の学問が学べ、電力・電子・情報・通信分野をすべてカバーしています。

2 充実したカリキュラム

電気工学科では、実験や演習などの体験型学修を重視した実践的な教育を展開しています。電気工学は、情報通信系、音響系、エネルギー・制御系、電子工学・材料系の幅広い分野を網羅するためであり、学生の皆さんが自由に選択できるようにしています。

3 専門性の高い研究へ

大学院では、環境も考慮した持続可能な社会に貢献できるように専門性の高い研究が行われ、国内外の学会から数多くの発表賞を受賞しています。毎年行われる学部内の学術講演会にも多くの大学院生が発表しています。

4 恵まれた立地条件と都心型キャンパスの校舎

２年次以降の校舎は東京の「御茶ノ水」にある駿河台キャンパスにあり、最寄り駅は JR や東京メトロなどがあるため、通学に非常に便利なだけでなく、企業へのアクセスもとても容易なことから、就職活動をするうえでも、大きな利点です。
御茶ノ水は、電気の街「秋葉原」や、本の街「神田」が近くにあり、電気工学を学ぶ上で非常に良い環境です。また、御茶ノ水は「楽器」の街、「スポーツ用品」の街でもあり、充実した学生生活を送ることができます。1年次のみ船橋キャンパスになりますが、東葉高速鉄道「船橋日大前駅」からは徒歩1分でアクセスできます。

5 資格社会への万全な対応

電気工学科は電気主任技術者や無線従事者の国家資格認定校であり、在学中に所定の科目を修得することで、卒業時または卒業後の実務経験により資格が取得できるなど、資格社会への十分な対応が行われています。一方で、在学中に国家資格を受験して合格する学生も多く、最難関の第一種電気主任技術者などをはじめ情報処理技術者や無線従事者などの難関資格に多数の学生が合格しています。

6 さまざまな分野に広がる高い就職実績

就職先は、幅広い学問領域を有する電気工学科の特長を反映し、電気電子・電力・情報・通信の大手メーカをはじめ、自動車・鉄道・機械・放送・建設など、多彩な分野にわたっています。

Energy
エネルギー・制御

産業において深く貢献し、脱炭素時代・SDGsの実現を見据えた教育研究分野

専門科目

電気機器Ⅰ、電気機器Ⅱ、電力機器、送配電工学Ⅰ、送配電工学Ⅱ、発変電工学Ⅰ、発変電工学Ⅱ、制御の基礎、制御工学、電気法規及び施設管理、電気機器設計、パワーエレクトロニクス

Communication
通信・情報・音響

次世代の完全自動運転やAI、超高速大容量通信の実現を見据えた教育研究分野

専門科目

情報の基礎、情報エントロピーの科学、情報工学、情報ネットワーク、電磁波の基礎、電磁波工学、音響工学、超音波工学、通信工学、ワイヤレスコミュニケーション、画像処理、通信法規

Electronics
材料・エレクトロニクス

新機能性材料の創成やニューノーマル時代の安全な社会の実現を見据えた教育研究分野

専門科目

電子回路Ⅰ、電子回路Ⅱ、物性の基礎、半導体デバイスの基礎、電子デバイス、電気材料、先端材料工学、ディジタル回路、オプトロニクス、エレクトロケミストリ、放電プラズマ応用、電子回路CAD

科学技術のパイオニアを育てる 4年間のカリキュラム

専門を学ぶための基礎力修得を重視しています。
●低学年では基礎力を付ける科目を多く設置しています。
●時代を見越した充実したカリキュラム。個性に合わせて自由に学べます。
●4年間にわたる実験科目はマンツーマンの教育で生きた知識が身につきます。

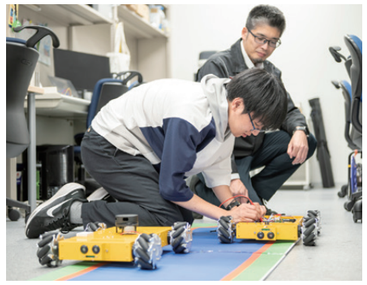
科目区分 ＼ 設置年次				1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通教育科目		必修		自主創造の基礎			
教養教育科目	多文化と社会の理解（Ⅰ群）	選択		倫理学 歴史学 文学 法学	社会学 経済学 日本国憲法 ことばと文化	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
教養教育科目	心と身体の表現（Ⅱ群）	必修		スポーツⅠ			
教養教育科目	心と身体の表現（Ⅱ群）	選択		哲学 日本語表現の基礎 クリティカル・シンキング 感性芸術学 心理学 スポーツⅡ 健康の科学	スポーツⅢ		
教養教育科目	科学・技術のリテラシー（Ⅲ群）	選択		技術者倫理 科学技術と人間 科学技術と経済	知的財産権論 科学技術史 現代物理学	地球環境化学 自然環境論 地理学	
教養教育科目	総合・ゼミナール（Ⅳ群）	選択		総合講座 教養基礎ゼミナール			
基礎教育科目	グローバルスキル分野	必修		英語ⅠA 英語ⅠB 英語ⅡA 英語ⅡB			
基礎教育科目	グローバルスキル分野	選択			英語ⅢA 英語ⅢB English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ	英語特殊講義A 英語特殊講義B	
基礎教育科目	基礎科学分野	数学系	選択	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数学演習Ⅰ	関数論Ⅰ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 数理統計学Ⅰ		
基礎教育科目	基礎科学分野	物理学系	選択	物理学Ⅰ 物理学Ⅰ演習 基礎物理学実験			
基礎教育科目	基礎科学分野	化学系	選択	基礎化学実験 物質の構造と状態			
専門教育科目	必修			電気工学基礎実験 電気工学インセンティブ	電気工学実験Ⅰ 電気電子工学実験 特別講義	電気工学実験Ⅱ 回路デザイン実験 電気工学ゼミナール 電気工学キャリアデザイン	電気工学実験Ⅲ 電気工学総合演習 卒業研究
専門教育科目	選択必修				電気回路Ⅰ及び演習 電気回路Ⅱ及び演習 電磁気学Ⅰ及び演習 電磁気学Ⅱ及び演習		
専門教育科目	選択	電気工学基礎分野		電気工学のための数学 電磁気の基礎 電気回路の基礎 コンピュータプログラミング	回路の過渡応答 電気計測 エレクトロニクス計測 コンピュータシミュレーションⅠ	回路とシステムの基礎 コンピュータシミュレーションⅡ	電気工学ものづくり実験
専門教育科目	選択	エネルギー・制御分野			電気機器Ⅰ	電気機器Ⅱ 電力機器 送配電工学Ⅰ 発変電工学Ⅰ 制御の基礎 制御工学	パワーエレクトロニクス 送配電工学Ⅱ 発変電工学Ⅱ 電気法規及び施設管理 電気機器設計
専門教育科目	選択	通信・情報・音響分野			情報の基礎	情報エントロピーの科学 情報工学 情報ネットワーク 電磁波の基礎 音響工学 超音波工学	通信工学 ワイヤレスコミュニケーション 電磁波工学 画像処理 通信法規
専門教育科目	選択	材料・エレクトロニクス分野			電子回路Ⅰ 物性の基礎 電気材料 半導体デバイスの基礎	電子回路Ⅱ ディジタル回路 オプトロニクス 先端材料工学 電子デバイス	エレクトロケミストリ 放電プラズマ応用 電子回路ＣＡＤ

特色ある授業

「エネルギー・制御」「通信・情報・音響」「材料・エレクトロニクス」の3分野から、特色ある授業をピックアップしました。
技術革新とグローバル化に対応した、興味深くて、社会に寄与できる学びが揃っています。
最新の知見を身につけ、電気工学のプロフェッショナルを目指しましょう。

Energy

エネルギー・制御



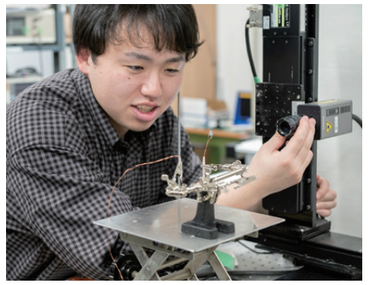
電気機器Ⅱ

電車や電気自動車は、どのように動いているのでしょうか？　そのカギを握るのが「モータ」です。本科目では、モータの仕組みや動作原理を基礎から学び、さらに、モータの速度を自在に制御する技術も習得します。電気自動車や次世代の乗り物に興味がある人、最先端のエネルギー技術に触れたい人におすすめです！

●高性能な発電機を作りたい［電気機器Ⅰ］
●高速エレベータを作りたい［電気機器Ⅱ］
●発電所を運転できるプロになりたい［電力機器］
●ビルの電気設備を作りたい［送配電工学Ⅰ］
●電柱のない街を作りたい［送配電工学Ⅱ］
●再生可能エネルギーから電気を作りたい［発変電工学Ⅰ］
●巨大な宇宙発電所を作りたい［発変電工学Ⅱ］
●多様な自動販売機を作りたい［制御の基礎］
●大規模なプラントを作りたい［制御工学］
●停電しない街を作りたい［電気法規及び施設管理］
●高効率のモータを作りたい［電気機器設計］

Communication

通信・情報・音響



音響工学

私たちは普段、音楽を聴いたり、動画を楽しんだりしていますが、「音」そのものの仕組みを考えたことはありますか？　音響工学では、音の性質や表し方を学び、スピーカーやマイク、音波を使った最先端技術を学びます。将来、音響技術を活かしたエンタメ業界や通信分野に携わりたい人にぴったりの学問です！

●SEやプログラマになってソフトウェアを作りたい［情報の基礎］
●情報化社会に役立つ情報システムを作りたい［情報エントロピーの科学］
●音響技術者としてAIスピーカを作りたい［音響工学］
●5Gスマホ対象の無線通信機器を作りたい［ワイヤレスコミュニケーション］
●AIを用いた自動運転システム技術を開発したい［画像処理］
●災害時にも安定的に利用できる通信方式を作りたい［通信法規］
●超高速な光ネットワークを作りたい［情報ネットワーク］

Electronics

材料・エレクトロニクス

オプトロニクス

光ファイバー通信、LED照明、Blu-rayプレーヤーなど、私たちの身の回りには「光と電子」の技術が溢れています。本科目では、電気エネルギーによる光の発生メカニズムやレーザ技術の原理を学び、半導体レーザや光ディスク、光通信の基礎を身につけます。光技術に興味がある人や、最先端のエレクトロニクス分野で活躍したい人におすすめです！

●トランジスタ増幅回路を作りたい［電子回路Ⅰ］
●電子機器用組込み回路を作りたい［電子回路Ⅱ］
●Blu-rayやDVD用の新しいレーザ光を開発したい［オプトロニクス］
●新機能性な電子回路の設計開発者になりたい［電子回路CAD］
●パソコンやスマホに使われるディジタル回路を作りたい［ディジタル回路］
●環境に優しく色々な用途に利用できる燃料電池や太陽電池を作りたい［エレクトロケミストリ］
●半導体やダイヤモンドでつくる超大型TVを作りたい［放電プラズマ応用］

学生インタビュー

中村 夏帆

2年／神奈川県横浜市立戸塚高等学校出身

自分自身の興味のまま、将来の夢に向かって、幅広く学ぶ

高校で物理を学び始めた頃、電磁気などは難しくて苦労しました。先生は企業のエンジニアを経験して物理の教員になったので、実体験を交えた話があり、興味を引かれました。難しくても頑張って勉強するうちに、物理にはまりました。そのうち、将来は科学を通したものづくりをしたいと考えるようになり、さらに本学部電気工学科の教職課程では、中学校・高等学校の数学と理科だけでなく、中学校の技術、高等学校の情報と工業の、他大学では少ない免許状を取得できることを知り、進学しました。

1年次で印象に残っている授業は「基礎物理学実験」で、前期はレポートの書き方を徹底的に学ぶのですが、添削が細かすぎるくらい細かい。かなり苦労しましたが、後期になって実験が本格的に始まりレポートを書くようになると、しごかれた分だけ、要点を掴んで楽に書き上げられ、自分の成長に驚きました。

本学科では、幅広い分野の多彩な授業を受けることができるので、たくさん学びたいと考えています。そして将来は、高校時代の物理の先生のように、社会人を経験してから教員になりたいと考えています。「電気女子会」の先輩から就活の話を聞いたり、幅広く学びながら、どの分野で研究を進めるか、決めたいと考えています。

私のマストアイテム

幼いころからの読書好きで、今は遠藤周作と恩田陸の小説にはまっています。「死海のほとり」や「蜜蜂と遠雷」など、何度も読み返すのが私の読書スタイルです。映画鑑賞も好きで、月に3、4本は映画館で観ています。

宮原 京也

3年／私立日本大学習志野高等学校出身

「早期卒業」制度にチャレンジ中、より深く考える専門的な研究に期待

日本大学の付属高校からの進学で、本学部電気工学科は就職率の高さと就職先の幅広さが進学の決め手になりました。中学生の頃から、プログラミング教室に通い、独学でプログラミングに没頭していた時期があるので、情報工学や音響にも興味があります。その点で、電気工学科はさまざまな分野を学べて、さらに授業で疑問に思ったことを図書館で調べていると、「学ぶこと」のおもしろさがどんどん増していくことに気づかされ、毎日、新鮮な思いで学んでいます。

1年次の終わり頃に、3年間で卒業できる「早期卒業」の制度を知りました。成績や取得単位数、早期卒業後に本学大学院進学等の条件がありますが、チャレンジしています。そのため、単位取得に向けていっそう勉学に力が入っているところです。

2年次には、通常は3年次で取得する「ディジタル回路」の授業を取りました。自分で部品を買い揃え、回路図を書き、組み立てます。難しく、時間はかかりましたが、自分の力で完成させる醍醐味を経験することができました。

3年になり、「波動信号処理」研究室に配属が決まりました。大学院につながる、より深く考える専門的な研究がスタートし、楽しみです。

私のマストアイテム

ノートパソコンと2台のタブレットが必携品です。レポートを書く時はMacBook、授業でノートをとったり普段の勉強をする時はiPad Pro、資料の閲覧はiPad miniを使い分け。旅行時はタブレット2台に減らすことも。

佐藤 華子

4年／私立吉祥女子高等学校出身

幅広い分野の授業を自由に選択、自主的に意欲的に学ぶ楽しさを知る

音響に興味があり、本学科は音響の研究で知られていたことから進学を決めました。本学科はさまざまな分野を幅広く学べることが特徴の一つで、私自身もいろいろな分野を学ぶうちに、音響だけにとらわれずに、興味がどんどん広がっていきました。元々数学が得意で、計算して答えを導き出す過程が好きだったので、制御系や電子回路の授業は計算することが多く、とくに熱心に学びました。高校までの勉強は「やらされている感」が強かったけれど、大学では学びたい授業を自由に選べて、自主的に意欲的に学ぶようになったのが、大学で成長した点かなと思います。

就職活動に入ると、鉄道会社で信号の改良やメンテナンスに携わりたいと考えるようになり、頑張った結果、希望した企業の内定をもらえることができました。一方、4年次の卒業研究では、大きな実験機器を使い、自分の手を動かす実験を行いたかったことと、弱電系の機能性材料の研究をしたかったので、胡桃聡准教授の「光・プラズマプロセス研究室」に決めました。

勉強だけでなく、文化祭の実行委員を2年次から務め、他学科の先輩や後輩と学科を越えた交流があり、大学愛がいっそう深まり、充実した大学生活を送っています。

私のマストアイテム

手帳は、スケジュール管理や就活で活躍しました。アナログ派で、手書きすることで記憶にも強く残ります。ハンドクリームと目薬も、手帳とともに忘れてはならない大切なもの。乾燥体質なので、お肌や目に潤いが欠かせません。

卒業生インタビュー

玉田 洋介

勤務先名　トヨタ自動車株式会社
所属部署　堤工場車体製造技術部
　　ボデー技術開発室
2018年度卒業　三浦研究室

大学の経験を活かした溶接条件開発でもっといいクルマづくりに貢献する

学部生時代は、高い目標を掲げてチャレンジすることで充実した学生生活を過ごすことができると考え、早期卒業という目標にチャレンジしました。早期卒業は日本大学理工学部の歴史の中で2人しか成し遂げたことが無いほど高い目標でしたが、非常に親身になってご指導して下さった電気工学科の先生方や、辛い時に支えてくれた研究室の先輩方のお陰で、挫けることなく無事に早期卒業することができました。

大学院では、三浦先生、淺見先生のご指導の下、超音波振動を用いた異種金属の接合技術開発を行いました。超音波振動の振動条件をトライ＆エラーを通じて工夫することで、接合条件開発の面白さに引き込まれていきました。また、休日や昼夜を忘れて、淺見先生と議論をしながら条件出しの実験をしていく中で、条件出しのノウハウを学ぶことが出来ました。

トヨタ自動車に入社した後は一貫して車体組立の大部分を担う抵抗溶接の条件開発に取り組んでいます。学生時代に学んだ結果が出るまで粘り強くトライ＆エラーを繰り返す貪欲さや、淺見先生との議論を通じて学んだ条件開発のノウハウを生かし、入社4年目には新たな溶接条件の開発を通じて抵抗溶接の慢性的な課題を解決することが出来ました。現在は、海外を含めた多数の工場への導入および量産化を推進しています。

これからも、大学で得た知見や経験を生かしながら、引き続きもっといいクルマづくりに向けて挑戦し続けます。